

川越地区消防局

KAWAGOE
District
Fire Rescue & Ambulance

川越地区消防局

KAWAGOE
District
Fire Rescue & Ambulance

川越地区消防局



川越地区消防組合

消防だより

2025.3
第60号

KAWAGOE
District
Fire Rescue & Ambulance

消防局

KAWAGOE
District
Fire Rescue & Ambulance

川越地区消防局

KAWAGOE
District
Fire Rescue & Ambulance

前管理者
川合 善明

新管理者
森田 初恵

管理者の引継ぎ式が行われました
新管理者からのあいさつはこちら ➡



春の火災予防運動

3月1日(土)～3月7日(金)



川越地区消防組合

消防署体験見学会を開催しました

昨年11月に川越市内の3消防署にて開催しました。
実際に火災現場で使用しているホースを使った放水体験やはしご車の乗車体験、消防車両の見学などを行いました。

参加者の皆様からは、「はしご車に乗れて楽しかった」「防災意識が高まった。自宅の防災グッズを見直したい」などの感想が寄せられました。

川越北消防署指導課 Tel 226-7290

川越中央消防署指導課 Tel 242-1194

川越西消防署指導課 Tel 231-1197



YouTubeにて
当日の様子を
お届けしています

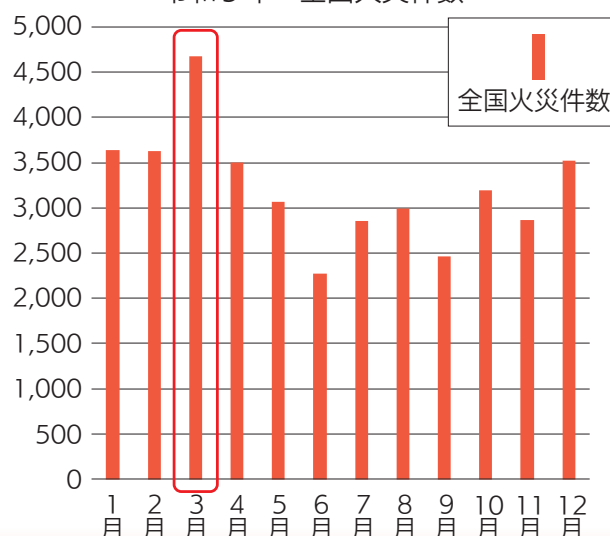
春の火災に注意してください！

3月1日から3月7日までの間、春の火災予防運動を実施しています。総務省消防庁の調査によると令和5年中に全国で発生した火災は3万8,672件ありました。月別の火災件数については3月が最も多く発生しています。春に火災が多い理由として暖房器具の使用や気象条件（強い南風や乾燥）などが考えられます。また、令和5年中の住宅火災による死者は1,023人でした。このうち65歳以上の高齢者は762人（74.5%）でした。

春の火災を予防するために火を扱う際には十分に注意してください。

消防局予防課 Tel 222-0744

令和5年 全国火災件数



第22回救助隊員資格認定訓練を実施しました。

この訓練は、救助隊員を育成し、各部隊の強化を図ることを目的に実施しています。訓練に参加した15名の隊員は、様々な救出方法や救助資器材の取扱いを学び、救助隊員として認定されました。

《実施日 令和6年11月12日～令和6年11月28日》



・高所にいる要救助者を担架に乗せ地上へ救助する訓練



・各種切断器具取扱い訓練

～訓練に参加した隊員のコメント～

川越中央消防署高階分署 加藤 隊員



今回の訓練は、私の消防人生においてとても重要なものとなりました。訓練では救助技術だけでなく、安全管理や隊員間の連携、隊長として見るべきポイントなど、多くのことを学びました。訓練で改めて感じた仲間の大切さや、多くの方々の支えがあって訓練を乗り越えることができたことを決して忘れず、訓練で学んだ救助技術や精神力を災害活動や後輩指導に生かし、より一層業務に励んでいきます。

消防局警防課 Tel222-5891

民間企業のご協力により 実践的な訓練を実施しました



【交通救助対応訓練】

川島消防署では令和6年10月5日、6日、12日、13日の4日間、川島町戸守地内のリバー(株)ELV川島事業所のご協力により、同事業所敷地内にて廃車車両の提供をいただき、交通救助対応訓練を実施しました。

自動車の安全性能の向上とともに交通救助現場が減少し、隊員の活動経験が少なくなる中で、救助資器材を活用した救助手法を実践する貴重な機会を得ることができ、また、各小隊の連携強化の向上を図ることができました。

川島消防署消防課 Tel297-1891



【消防活動実働訓練】

川越中央消防署では令和6年11月6日から15日までの期間のうち4日間、川越市中台2丁目地内の川研ファインケミカル(株)埼玉工場のご協力をいただき、同工場敷地内の解体予定建物を借用して、消防活動実働訓練を実施しました。

この訓練には、川越中央消防署消防小隊、高度救助小隊及び大東分署消防小隊の延べ55名の隊員が参加し、エンジンカッターを使用した鉄扉切断訓練や三連はしごを使用した救出訓練、さらに発煙筒を使用して濃煙からの救出訓練を行いました。

今回の貴重な経験により、災害対応能力の向上を図ることができました。

川越中央消防署消防課 Tel242-2365



川越市消防団だより

第14号

消防団長あいさつ

令和6年4月1日より川越市消防団長を拝命いたしました鈴木です。市民の皆さまには、日頃より消防団活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

川越市消防団では、団員不足、団員の高齢化という全国共通の問題を抱えながらも、複雑多様化する災害に対応できるように、訓練や研修を重ね、様々な技術や知識を習得し、万一の災害に備えております。

今後も川越市が災害に強い街になるように、また、住民の皆さまが安全、安心を感じられる街になるように、努力を続けて行く所存でございますので、市民の皆さまに於かれましても、より一層のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



川越市消防団長
鈴木 健之

◎消火活動訓練

令和6年6月16日、埼玉県中央防災基地にて埼玉県川越支部令和6年度消火活動訓練が行われました。

この訓練は、火災における消火活動の実践的訓練を実施することで消火活動に係る知識・技能の向上と、活動の安全性、確実性、迅速性を高めることを目的に実施されました。近年は、団員に対する実践訓練の機会や場所等の確保も課題になっております。

この消火活動訓練の実施により、各分団の訓練課題を明確にし、今後の個別訓練への反映が期待されます。



指導を受ける団員



放水訓練の様子

活躍する女性団員

◎全国女性消防団員活性化大会に参加

令和6年9月19日に宇都宮市で開催された全国女性消防団員活性化大会とちぎ大会に参加しました！

今年度は川越市消防団女性団員の発足20周年ということもあり、これまでの活動の軌跡をまとめたパネル展示を全国の女性消防団員の皆さまに見ていただきました。

また、大会では他県の女性消防団員の演題発表やそれぞれの特色を活かしたパネル展示を見学して大変刺激を受け、今後の女性団員の活動へのアイデアや活力を養うことのできる貴重な経験となりました。



パネル展示



参加者全員での集合写真

◎パパママ応急手当講習会

川越市消防団女性団員は、パパママ応急手当講習会と題し、小児・乳幼児に対する救命方法の講習を定期開催しています。一般的な救命講習では成人の心肺蘇生用訓練人形を使用しますが、私たちの実施するパパママ応急手当講習会では小児用、乳児用の訓練人形を使用して心肺蘇生法やAEDの使い方、のどに物が詰まった時の対処方法などをお伝えしています。

受講に興味のある方は、ぜひ川越地区消防組合のホームページをご確認ください。



スライドによる説明



訓練人形での実技講習

◎地域行事で防災・防火啓発講習をしてみませんか？

私たち女性団員は、子ども会や地域イベントなどで、お子様に向けた防災・防火啓発活動を行っています。紙芝居やパネルシアターなど、様々な年齢の方にも理解していただきやすいよう工夫して、防災・防火への取り組みの大切さをお伝えします。

ご興味のある方は、ぜひ川越地区消防局の消防団担当までお問い合わせください。

【連絡先】総務課消防団担当 049-222-0741



防災啓発紙芝居



パネルシアターの上演風景

分団活動の紹介

◎芳野分団

～「芳野Style2024」に参加～

令和6年12月8日、芳野支会主催による防災訓練「芳野Style2024」が開催されました。「地域ぐるみで、地域の安全を守る」をテーマに開催されたこのイベントで、芳野分団はポンプ車の展示、地区内の自警消防隊と協力した通常点検及びポンプ車と可搬ポンプによる一斉放水を実施しました。5年ぶりとなった芳野分団と自警消防隊合同での活動を通して、地域の皆さまに分団及び自警消防隊の活動を周知できました。



自警消防隊と合同の通常点検



一斉放水

◎高階分団

～地域イベントに参加してPR活動～

高階分団では、令和6年10月から12月にかけて高階地区内で開催された、寺尾自治会主催の「てらおフェスティバル」や「Shingashiめぐり・わくわくフェスティバル」の一環として開催された「わくフェスハロウィン」、「わくわくフェスティバル」、「わくフェスクリスマス」の3イベントに女性団員の協力を得て参加しました。

各会場では消防車両展示、防火服着体験などを行い、バルーンアートもとても喜んでいただけました。

来場者の皆さまとの交流を深めることで防災・防火啓発と消防団活動のPRをすることができました。



会場での消防車両展示



着体験とバルーンアート

◎大東分団

～新車披露及び車庫落成記念式典を開催～

令和6年11月3日、大東分団車庫にて、消防ポンプ車の更新と分団車庫の建て替えに伴う記念式典を開催しました。新車両は総務省消防庁より無償貸付されたもので、自然災害等への対応を想定し、充実した救出救助資機材が積載された仕様となっています。

大東分団では、新車両と車庫の運用に習熟し、市民の皆さまを災害から守れるよう努めてまいります。



新車両と分団車庫



記念式典の様子

◎山田分団

～山田小学校2年生の町たんけん～

山田分団では、令和6年6月4日に分団車庫に隣接する山田小学校2年生の「町たんけん」の受け入れを行いました。

「町たんけん」は身近な職業を見学・体験する学習で、分団車庫の中や消防ポンプ車の見学、子ども用防火服の着体験や消防団員への質問などを行い、団員が消防団の役割などを説明することで、消防団の活動を学んでいただきました。

将来、この子たちの中から山田地区の消防団員が誕生してくれることを期待しています。



車庫の中をたんけん



消防団員に質問

消防団員を募集しています！

川越市に在住、在勤、在学の満18歳以上の方で消防団に入りたい方を募集しています。有事の際に災害出動をするほか、イベントなどの行事に参加します。

消防団員は様々な業種の仕事をこなしながら活動をしております。興味のある方は下記のQRコードからは是非ご覧ください。消防団に少しでも興味のある方、ご連絡お待ちしております。

【連絡先】

総務課消防団担当
049-222-0741



川島町消防団だより

第14号

消防団員研修を実施しました

令和6年5月19日(日)、埼玉県中央防災基地において、消防団員に必要とされる技能の習得を目的として消防団員研修が開催されました。

研修では、消防職員の指導のもと、消防団の所有する資機材を活用して倒壊家屋の下敷きになっている人を救出する訓練や、消防ポンプ車の操作要領研修などを実施しました。

また、各分団長が入団1年目から3年目までの団員に対し、節度や規律の訓練を指導しました。

川島町消防団では、あらゆる災害に対応すべく、今後も技能向上に努めていきます。



消火活動訓練を実施しました

令和6年6月16日(日)、埼玉県中央防災基地において、「埼玉県消防協会川越支部消火活動訓練」が実施されました。

この訓練は、コロナ禍以前に開催していた消防ポンプ車操法をより実践的な内容に変え、迅速な消火活動と技術の向上を目指して行われました。

当日は、川島町・川越市消防団の全18分団が参加し、各分団が協力して訓練に励みました。

今後も消火活動訓練同様、さまざまな訓練を通じて、団員の結束力をさらに深め、消防団活動に取り組んでまいります。



令和7年川島町消防出初式

令和7年1月11日(土)、新春恒例の消防出初式が川島町役場において挙行されました。

式典は飯島和夫町長の式辞に始まり、くす玉開披、幼年消防クラブ(とねがわ幼稚園児)による元気いっぱいの鼓笛の演奏が披露され、会場を盛り上げました。

川島町消防団は、消防車両の分列行進や救出救助訓練に参加し、普段の訓練の成果を披露しました。

最後は、川島町消防団による迫力ある一斉放水が行われ、今年1年の安全、安心を祈願し、出初式を締めくくりました。



新入団員を紹介します！

第四分団 宇津木淳希 団員



全国で風水害が続く昨今、地域のために何かできないかと考え、入団しました。
精一杯頑張ります。
よろしくお願いします。

第四分団 神山和樹 団員



近年、自然災害が多い中自分も何か地域のために役に立てないかと考え、入団しました。
貢献できるように頑張ります。

消防団本部 小高瑞葵 団員



令和6年8月に入団しました。
まだ団員として活動の場は多くありませんが、応急手当普及員の資格を取得したので、この資格を活かして地域に貢献できるよう頑張ります。
よろしくお願いします。

消防団員募集中！
川島町消防団では随時消防団員を募集しています。
私たちと一緒に活動しませんか？

【問合せ】
川島消防署指導課
TEL 297-1979



川越地区消防組合議会が開催されました。

○令和6年第5回臨時会(令和6年12月26日開会)

管理者提出議案

議案議決一覧表

議案番号	議案名	議決結果
議案第15号	川越地区消防組合消防職員の給与に関する条例及び川越地区消防組合会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	原案可決
議案第16号	川越北消防署訓練塔新築工事請負契約について	原案可決
議案第17号	支援車の取得について	原案可決
議案第18号	令和六年度川越地区消防組合一般会計補正予算(第二号)	原案可決

議員提出議案

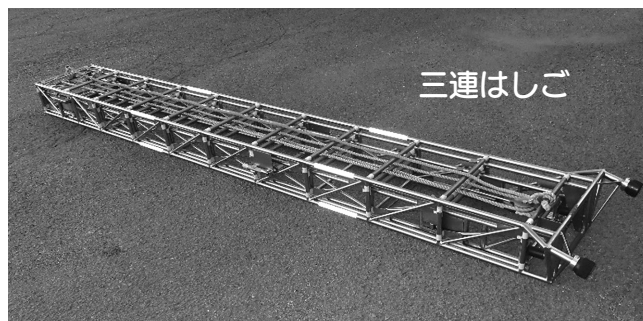
議案議決一覧表

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	川越地区消防組合議会会議規則の一部を改正する規則を定めることについて	原案可決

..... 消防資器材の紹介③(三連はしご)

三連はしごは、消火活動、救助活動に欠かせない資器材です。収納状態ではわかりづらいかもしれませんが、はしごが3本重なっており、収納状態では3.6メートルですが、完全に伸ばすと約8.7メートルにまで伸び、建物の3階から4階にまで登れる長さとなります。高所へ進入する際はもちろん、低所へ進入する際も使用するほか、強度が高いため、ロープ等ほかの資器材と組み合わせ、要救助者を救助するためにも使用します。全体が金属でできているため重量は約30キログラム以上あり、はしごが倒れた際に接触すると、大けがをする可能性があるため、災害活動中は絶対に近づかないで下さい。

※三連はしごの紹介動画を作成しましたので、QRコードからご覧下さい。



三連はしご



..... 感謝状を贈呈しました

救急活動の協力に対し、消防局長から感謝状が贈られました。

写真左から

富越 晋三朗さん

田ノ上 直人さん

消防局長 浅見 篤

写真左から

石川 忍さん 國井 角栄さん

中村 剛さん

川越中央消防署長 神山 玲之

写真左から

伊藤 智子さん

川島消防署長 木村 寛



消防局総務課 TEL 222 - 0741

お医者さんに行くべきか迷ったら、# 7119 又は 048 - 824 - 4199 におかけください。



消防だより

2025.3
第60号

□発 行/川越地区消防局 総務課

〒350-0823 川越市神明町48-4 TEL049-222-0741

<https://www.119kawagoechiku.jp/>

Fontworks
UDFont

火事・救急・救助は119番 災害情報テレフォンサービス TEL049-227-2277 *かけまちがいにご注意ください。